

セグロセキレイの羽色変異個体二, 三

中 村 一 恵

A Few Records of the Aberrant Plumage of Japanese Wagtail, *Motacilla grandis*

Kazue NAKAMURA

セグロセキレイ (*Motacilla grandis*) の羽色には著しい個体変異があり、しかも、興味深いことに、そうした変異個体の中には、ハクセキレイ (*M. alba*) のいくつかの亜種の顔の羽色パターンに似ているものがある (樋口・平野, 1983; 中村・岩本, 1985)。これらの事実は、セグロセキレイとハクセキレイの系統上の類縁の近さを暗示するものと考えられ、変異個体は両者の種分化の過程を探るうえで重要な手がかりとなるものと思われる。

ここに報告する3例は、いずれも神奈川県内で観察されたセグロセキレイの羽色変異個体である。最初の個体 (a) は筆者によって、残りの2例 (bとc) は、日本野鳥の会神奈川支部の石江馨氏によって観察撮影された。貴重な資料を提供くださった同氏に厚くお礼申しあげる。

羽色変異個体との比較のため、ここでセグロセキレイの正常な (典型的な) 羽色について簡単に述べておく。

雌雄とも、額は白く、前頭から後頸にかけてと喉から上胸にかけて黒く、腮は白い。眼の下側にごく小さな白斑がある。白色の眉斑と腮の小白斑の大きさは、個体によって多少異なり、腮ばかりでなく、喉の白い

個体もいる。雄と雌とでは背の黒色部に多少濃淡があり、雄では黒色、雌では灰黒色を帯びて見える。

aの個体 (図1) は、1984年11月30日、藤沢市辻堂新町を流れる引地川で観察された雌である。この鳥の背は典型的な羽色の雌のそれと比較して、著しく淡色で、石板灰色に近い色調であったが、同時に見られたハクセキレイ (*M. a. lugens*) 冬羽のそれよりは明らかに濃い灰色であった。それでも、この個体の背の色は、付近に見られた典型的な羽色のセグロセキレイとは一見して個体識別ができるほど特徴的であった。地鳴きはジジッと、セグロセキレイのもので、背を除く羽色は正常と思われた。

b (図2) は、1982年10月26日に厚木市関口を流れる相模川で観察された個体 (性不明) である。この鳥の背の色は、aのそれよりもいっそう淡く、ハクセキレイ冬羽雌の背の色に似た色調を帯びている。さらに、頭部がほぼ左右対称的に部分的に色素が欠如し、喉が白化している。嘴と脚の色素も欠如し、肌色を帯びているのが特徴である。

c (図3) は、1982年3月12日松田町寄を流れる中津川で観察された個体 (性不明) である。aの個体同様、この鳥の背も典型的な個体と比較して淡色であ

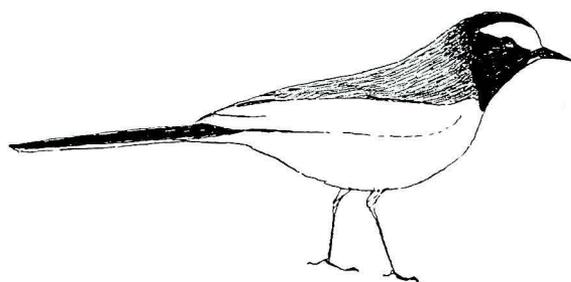


図1 個体 a: 藤沢市引地川で観察されたセグロセキレイの羽色変異個体

る。さらに、頭部がほぼ左右対称的に部分的に色素が欠如し、とくに頬および耳羽の一部と後頭から後頸にかけて部分が白化している。頸側にも若干白化がおよんでいる。

bとcの個体の鳴き声については、観察者からの報告がなく、明らかではない。背の色が灰色を帯びているから、bの個体はセグロセキレイではなく、ハクセキレイの羽色変異個体ではないかという疑いがある。しかし、この時期のハクセキレイの上胸の黒色部は、セグロセキレイのそれと比較してかなり小さい。とくに雌で小さく、bの個体(図2参照)のように大きくはない。もしこの鳥が雄であっても、ハクセキレイの雄には頸側にははっきりした白斑がある。この個体はそれを欠いている。

cの個体(図3参照)の眼先と喉が黒い。これらの部分が黒化したハクセキレイではないかという疑いがある。しかし、鳥類における黒化はふつう体全体に及び、部分的に黒化することはきわめてまれである(中村・岩本, 1985)から、この特徴をもってcの個体を

ハクセキレイと考えるのは無理がある。bおよびcの個体はともにセグロセキレイの羽色変異個体と判断するのが最も自然な見方である。

ここに報告した3例もそうだが、樋口・平野(1983)によって観察されたセグロセキレイの羽色変異個体のほとんどが、頭部や背に変異があっても、少なくとも尾羽では、おそらく翼においても、そうした変異はあまり起きていないようである。つまり、変異にある一定の方向性が感じとられ、その変異は頭部、頸部、背に集中している。これらの部分に変異することによって、それらの個体がハクセキレイ(*M. alba*)のいくつかの亜種に似てくる。

文 献

- 樋口広芳・平野敏明 1983 セグロセキレイの羽色変異個体. *Strix* 2: 76—84.
中村一恵・岩本重治 1985 ハクセキレイとセグロセキレイの交雑個体について. 神奈川自然誌資料, (6): 41—45.

(神奈川県立博物館)

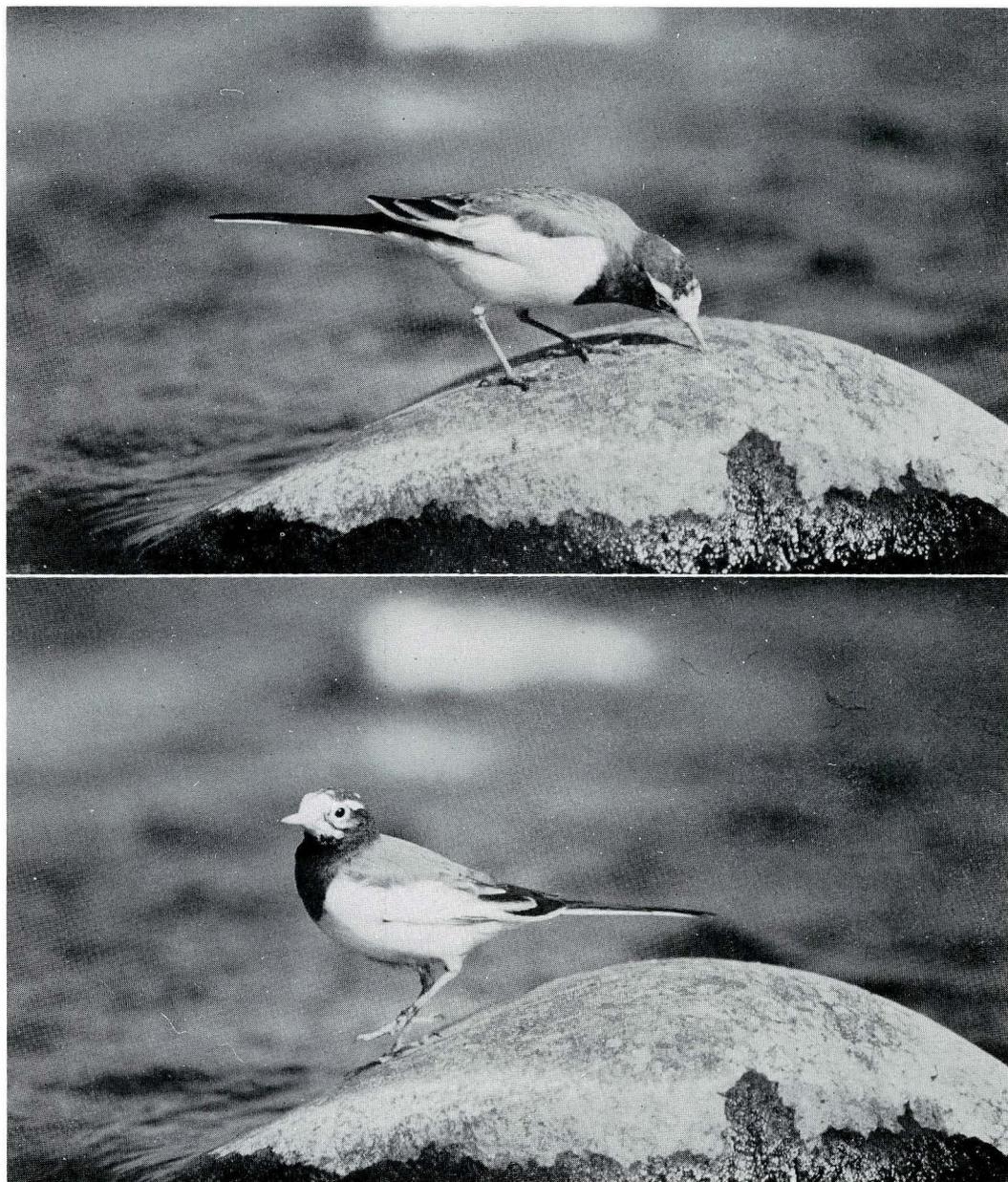


図2 個体b：厚木市相模川で観察されたセグロセキレイの羽色変異個体，石江馨撮影。

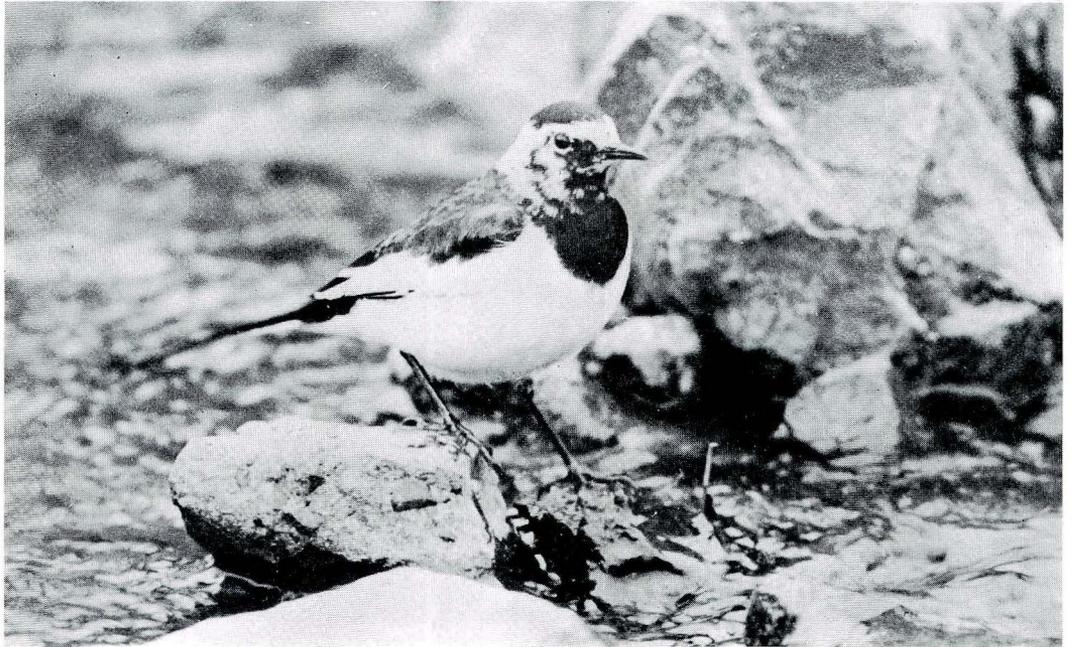


図3 個体c：松田町中津川で観察されたセグロセキレイの羽色変異個体。石江馨撮影。